

ヒューマンエラー対策実践

【コース概要】

生産現場における安全管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）を図りつつ、研修を通して安全性向上に向けた現場担当者的人為的ミス（ヒューマンエラー）を軽減し、有効な再発防止策を策定する能力を習得します。

【カリキュラム】

- ヒューマンエラーとは ①ヒューマンエラー発生のメカニズム／行動科学と心理的要因
(演習) ヒューマンエラーの要素別(ポカ・うっかり・ぼんやり・横着)要因を明確にする
- ヒューマンエラー防止策 ①予防安全と発生時対処 ②ヒューマンエラーの3Hに向き合う
③担当者の取り組み(作業のABC/指差呼称/細分化) ④設備・作業・環境からの要因排除
(演習) 職場のヒューマンエラー問題を明らかにする
- 防止策の現場での定着 ①定着と間違った3大対策 ②職場での事例共有と全員での対策の検討
③効果的な現場パトロール
(総合演習) ヒューマンエラー対策と定着策を立案し、実行策を策定する

実施日程	令和6年9月25日(水)、26日(木) 9:30~16:30
定員	30名
対象者	生産管理部門・製造現場部門に従事する技能・技術者等
実施場所	神戸市産業振興センター
受講料	2000円/1名
講師	(株) MxE コンサルティング 代表取締役 松嶋 清秀 先生
お問合せ	神戸市機械金属工業会事務局 担当: 北芝 寺尾 TEL078-360-3260
お申込み	Microsoft Forms に必要事項を入力の上お申込下さい。

【講師から一言】

ヒューマンエラーは、品質・コスト・納期に影響を及ぼすだけでなく安全にも大きく影響します。私たちの意識と行動を変えることでヒューマンエラーの予防が可能です。また、発生時の適切な対処方法を習得することで、適切な職場環境と作業の維持が可能になります。ヒューマンエラーを繰り返す「人」の特徴と対処についても触れていきます。

受講者の声

- ・ ヒューマンエラーの定義が自分の中で間違えていたことに気づけました。
- ・ 自分自身ヒューマンエラーをよく起こすので、他人の意見を聞いて対策のきっかけを得ることができた。
- ・ ヒューマンエラーのおこる理由や原因がわかりやすく説明されていたので学びになった。
- ・ ヒューマンエラーにも要因が複数あり、解決策もそれによって変わってくるということがわかりました。又、他の会社の方と話すことで問題解決となったり、意見交換が出来て良かったです。
- ・ 社内では限界があるので、色々な業種・会社・職種の方の話が聞けて柔軟に考えることができた。年齢や役職に関係なく、1つのテーマと向き合う事は非常に刺さりました。
- ・ 理論を学び実践として成長できるので、教育の重要性をかみしめています。松嶋先生の研修はワークが多く学びが深いです。考える事も多く、発表の手法も参考になります。ありがとうございました。

下記リンク先又はQRコードからMicrosoft Forms に必要事項を入力の上
お申込お願い致します。

<https://forms.office.com/r/tayBNPuiBz>



Forms でのお申込が不可の場合はお手数ですが事務局までご連絡お願い致します。

TEL : 078-302-3260 担当 : 北芝・寺尾

ご提供いただいた個人情報は本セミナーの受講の目的のみに使用します。

申込締切：令和6年 8月30日（金）※先着順